吉祥院病院広報誌

ISO 9001 認証取得

2009 winter

きっしょういん 冬

アンケート結果のご報告

●委員会活動紹介

吉祥院病院
サービス向上委員会

●連携医療機関の紹介

みなさんの生活を支援します
居宅支援吉祥院病院

新年のごあいさつ

吉祥院病院　院長　**清洲　早紀**

あけましておめでとうございます。昨年の9月7日に施行された京都市南区の市会議員補欠選挙において、当院前職員の佐野春枝さんが当選いたしました。その結果、京都市議会の与野党勢力が逆転し、「国に対する後期高齢者医療制度の廃止勧告案」が政令指定都市で初めて可決されました。この制度を撤回させるまでさらに取り組みを強めていきたいと思います。

昨年は「医療崩壊」という悲しい言葉が国民の中に定着しただけでなく、それが新たな段階に達した1年となりました。東京で、妊産婦が8つの病院に受け入れを拒否され脳出血で死亡した事例は、全国に衝撃を与えました。日本の首都において最後の砦となるはずの周産期母子医療センターまでが医師体制が脆弱であったという現実は、「医師は絶対数が足りないのではなく、偏在しているにすぎない」という厚生労働省の説明に全く説得力がないことを示しました。

巷では2兆円の給付金をどうするかでもめています。この政策を「公金を使った全国民規模の選挙買収だ」と一瞬で見抜いた有権者の見識の高さには頭が下がります。2兆円のお金があれば全国民の国保料を1万円値下げでき、小児の医療を無料にできるという話を聞きました。世界的規模で起こった金融不安で経済の見通しは厳しくなりそうです。国民の暮らしを大切にする政治が必要です。みなさまとともに、安心してだれもが医療を受けることができる地域社会作りのために、非力ながら今年も力を尽くしたいと思います。

かかりやすい医療機関をめざして

アンケートへのご協力ありがとうございました。

当院では、患者さん、ご家族の方々ならびに地域の方々にご満足いただける診療や環境、そしてサービスを提供したいと考えております。診察を受けられた方々にご意見やご要望を伺い、信頼される病院となるよう努めたいと考え、年2回のアンケート調査を実施しています。昨年の8月下旬から9月上旬にかけて行ったアンケートの結果が集約できましたので報告します。

外来

実施日　2008年8月25日～8月30日

回収　298件

受付でアンケート用紙をお渡しして、記入後に回収箱へ入れていただく方法で行いましたが、前回より多くの方にご協力いただけました。回答いただいた方の年齢や性別では、前回と大きな変化はありませんでした。

職員に対する評価では、「質問に対する回答」「態度と言葉使い」「身だしなみ」「信頼感」「総合評価」の5点でお聞きしましたが、どの項目についても大変満足・満足が60～70％、普通を加えると90％、やや不満・不満は各項目1～5名でした。（図1）

図1　職員への信頼感

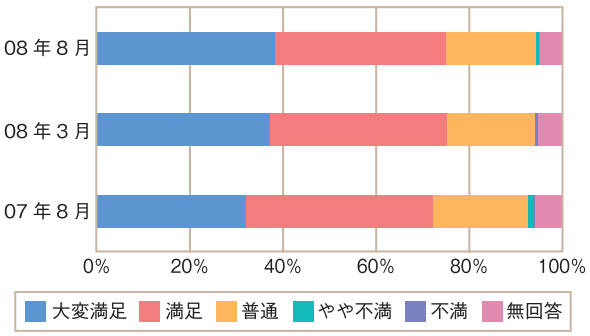
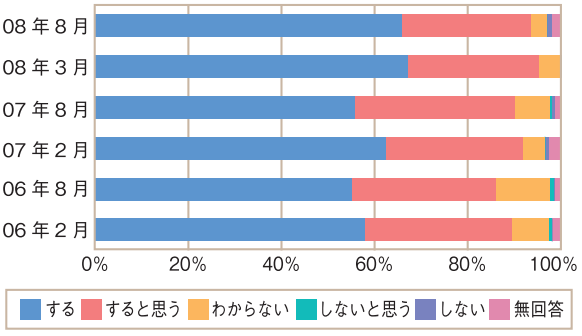


図2　もしまた病気になったら当院を利用されますか？



待合ディスプレイについては、よく見る・たまに見るが80％で、大変役立っている、役立っているが67％となっています。パンフレットや配布物についても、よく見る・たまに見るが85％で、大変役立っている・役立っているが72％となり、ディスプレイやパンフレット・配布物ともに、診療科別・診療時間別の変化はありませんでした。

「また病気になったら、当院を利用されますか」の質問では、する・すると思うが93％でした。（図2）

自由記載欄には、環境整備について、職員評価について、ディスプレイ内容についての希望、その他の項目でご意見をいただきました。

2階病棟（療養病棟）

実施日　2008年8月25日～9月5日
回収　10件

2階病棟は、期間中に入院されている患者さん・ご家族を対象に行いました。

療養環境について、大変満足、満足の率が60％、やや不満が2名でした。（図3～4）

ケア・サービス提供時のプライバシーへの配慮については、とても配慮がある・配慮があるが70％、どちらかといえば配慮がないと答えた方が1名おられました。

職員の態度、言葉遣い、レクリエーション内容については、満足度は80％でした。

3階病棟（一般病棟）

実施日　2008年8月20日～9月9日
回収　22件

3階病棟は、期間中に入院されている患者さん・ご家族を対象に行いました。

職員に対する満足度では、大変満足・満足の比率を、それぞれの職種別に見ると、「医師からの説明」59％、「看護師からの説明」63％、「退院後の説明」27％、「食事について」36％、「設備について」22％、「清掃について」45％、「栄養指導」4％、「リハビリ」9％、「服薬指導」13・6％という結果でした。（図5）

前回アンケートに比べると満足度の比率が低下していますが、今回は未回答の方が多かったのが特徴です。限られた期間でご協力をお願いしましたので、療養中による影響があったものと考えています。

また、当院の評判の内容では、医師や看護師、医療内容が良いが多く、差額ベッド（個室料）がないなどもありました。（図6）

今回のアンケートでは、自由記載でのご意見を前回より多くいただきました。改善策については関係部署で検討しています。これからも、より信頼される病院となるよう努めていきますので、今後もご協力をお願いします。

図3　病室の居心地

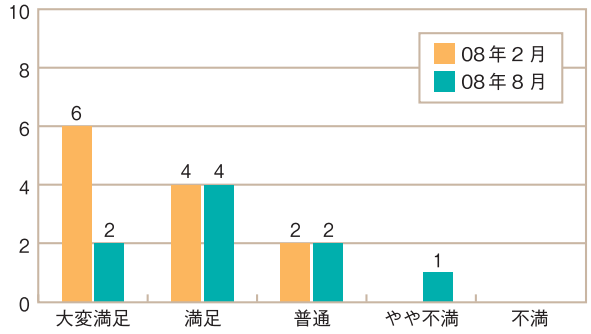


図4　清掃・整理整頓

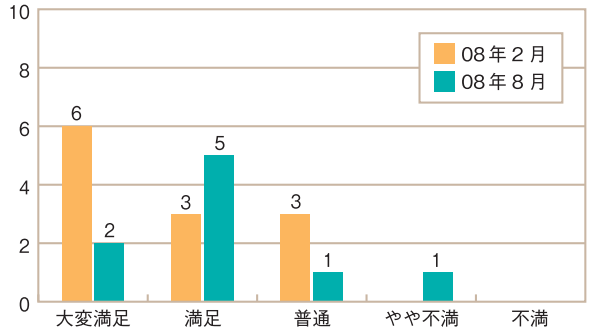


図5　言葉使いや態度について（看護師）

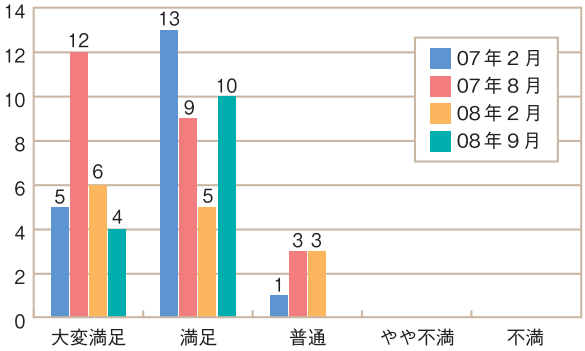
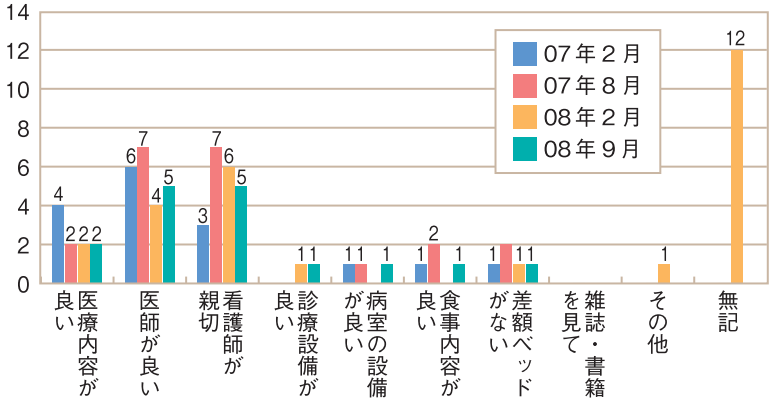


図6　当院の評判の内容・理由



委員会活動紹介

利用しやすい、かかりやすい、わかりやすい病院へ

吉祥院病院サービス向上委員会

前ページで紹介した年２回取り組んでいる外来や病棟でのアンケートのほかにも、より良い病院をめざして様々な活動を行っています。

病院だけではなく、地域の方や患者さんとともに取り組んでいる委員会活動を紹介します。

１９９４年５月、吉祥院病院と吉祥院健康友の会が共同して、投書箱を設置するための委員会を立ち上げました。投書箱を３カ所設置し、投書箱の名前は公募によって「おたより箱」と決めました。

おたより箱は毎月開封して、投書内容を吉祥院健康友の会役員会と吉祥院病院管理委員会に報告し、当該職場や関連する委員会で検討し改善を行ってきました。

投書の対応だけではなく、〝かかりやすい医療機関〟をつくりあげていくための委員会活動へと高めていくことを目指して、２００３年には「おたより箱委員会」から「院所利用委員会」に名称変更し、内容を充実させていきました。同年10月からは「吉祥院病院サービス向上委員会」として活動しています。病院、吉祥院健康友の会、患者会、地域のみなさんとともに、安心・安全・快適な療養が互いに授受できるように努力してきました。

委員会は、吉祥院健康友の会と患者会から６名、職員６名で構成しています。定期的に病院内を委員全員でまわり意見を出し合っています。おたより箱については、今月のご意見や前月までの検討結果について報告を受け、論議しています。１９９９年～２００７年の投書数は２１４通でした。おたより箱や病院内をまわる中で、外来患者用車椅子や病棟患者用掲示板の設置などを病院へ要望し実現してきました。また、テーマを設定しての検討も重ねています。これまでには、マイカルテ、禁煙問題、患者満足度調査等について行いました。

これからも、みなさんとともに、利用しやすい・かかりやすい・わかりやすい病院へとなるように、ともに歩んでいきたいと考えております。みなさんからのご意見をよろしくお願いします。

なお、投書へのお返事は、玄関横に掲示してお知らせしています。ぜひ一度お読みください。

吉祥院病院サービス向上委員会

責任者　畠中　孝敏

様々な制度を利用して、みなさんの生活を支援します

居宅支援吉祥院病院

居宅支援吉祥院病院は、元は吉祥院病院併設の「在宅介護支援センター」という名称で１９９８年から活動を開始してきました。保健・医療・福祉を円滑につなぎ、高齢者の方々に住み慣れた地域で、健やかに暮らし続けていただくことを目的として発足し、公的な位置付けでもありました。

２０００年にスタートした介護保険制度のもとで、ケアマネジャーとしての業務が中心となっていきました。２００６年に制度は変わり、地域包括支援センターが誕生し、その時に「居宅支援吉祥院病院」という名称に変更して現在に至っています。いろいろな変遷がありましたが、現在６名のケアマネジャーで構成されています。

２００８年10月から、吉祥院病院を出て吉祥院中島町に移転をしました。やや古い一軒屋が今の事務所です。利用者の方には、少し不便になったことは申し訳なく感じております。

ケアマネジャーは、介護サービスのかなめでもありますが、法的な制約も多く、介護保険は本当に利用者さんのための制度なのか？　と疑問に感じる点も多くあります。それでも今の制度の中で、高齢者の方が公的な制度を利用し、安心して住み慣れた地域で過ごしていただけるように……というのが目標です。

我々６名、より良いケアプランを立て、様々な制度を駆使し、生活の支援ができればと日々努力をしております。制度や介護保険のことで疑問があればいつでもご相談ください。

所長　豊田　園子

民医連の存在意義を再確認し、日常医療・介護を高めよう

京都民医連学術運動交流集会を開催

隔年で開催される京都民医連学術運動交流集会が昨年の10月30日に京都アスニーで開催されました。この集会は、京都民主医療機関連合会（民医連）に加盟する各事業所で日々行われている医学的な研究や業務上の取り組み、共同組織が中心となって行っている地域づくりなどの運動の成果をまとめて発表し、経験を交流する中で学びあい、ともに高めることを目的に、これまでに8回行われています。

今回は「激動の医療情勢の中、民医連の存在意義を再確認し、日常医療・介護を高めよう！」をメインテーマに、職員や共同組織の方をあわせて、770名を越える参加で行われました。

集会の前半では全日本民医連の副会長である、堀毛清史先生（北海道勤医協理事長、札幌病院院長）から北海道の深刻な医療状況を紹介していただきながら、地域の医療機関や住民と連携しながら地域医療を支えていることや、医療・介護を含む現情勢は〝潮目が変わる時〟にきていると強調されました。

後半は、第三者機関からの医療評価についてのシンポジウム、各職場からの発表によるポスターセッション、「在宅療養」「認知症」「褥瘡・栄養改善」「高齢化社会のまちづくり」についての各分科会と盛りだくさんの内容でした。

吉祥院病院などが所属する京都民医連南ブロックからも多くの演題が発表され、この京都市南部で地域医療を支え、そして街づくり、地域づくりの一翼を担っていることがあらためて感じられるひとときでした。

また、厳しい状況の中、地域を支え、見守る役割を果たすとともに、地道な活動を通して地域の信頼を得てこそ、この情勢を打ち破る展望が見えてくることを再確認する集会でもありました。

実行委員　**尾崎　美紀**
（吉祥院こども診療所）

雨の中でも

800名の参加で大成功！

第20回元気まつり

昨年の10月26日に、記念すべき第20回となった「元気まつり」を開催しました。この元気まつりは吉祥院病院などの事業所と吉祥院健康友の会で実行委員会を立ち上げて準備してきました。

当日は雨が降っていましたが、800名の方に参加していただきました。おいしい食べ物の模擬店、福引き・おもちの配布、日用品のバザー、「健康コーナー」の骨密度測定、パネル展示など、あいにくのお天気で不自由をおかけしましたが、みなさんに喜んでいただけたのではないかと思っています。舞台での催しは、太鼓演奏から始まり、最後のビンゴゲームまで楽しんでいただけたでしょうか。

これからも多くの方にご参加いただけるよう準備をすすめますので、今後ともよろしくお願いします。

第20回元気まつり実行委員会
事務局長　**山路　卓也**

抽選会の特賞は液晶テレビでした

クラブピース吉バンドの演奏

お 知 ら せ

ホームページリニューアル

URL http://www.kissyouin-hp.org

2008年９月に病院のホームページをリニューアルしました。病院の理念や医師、検査機器の紹介、外来や入院のご案内などをわかりやすく掲載しています。広報誌と同様に、吉祥院病院のことをより多くの方に知っていただけるように工夫しています。

病院からの一方通行ではなく、みなさんからのご意見やご要望もお聞きしながら、双方向のコミュニケーションを通じてよりよいホームページや広報誌にしていきたいと考えています。

編集後記

今回は、サービス向上委員会の取り組みや患者さんへのアンケート結果についての記事を掲載しました。毎年２月と８月の患者さんへのアンケートは、患者さんとご家族の皆さんのご協力で、貴重なご意見や評価をいただく良い機会になっています。さらに、昨年は試験的な外来待ち時間調査も行いました。これらのアンケートや調査の結果は、よりよい診療や院内環境づくり、スタッフ教育に生かしてまいります。今後ともご協力よろしくお願い致します。　（た）

外来診療体制のお知らせ

2009年１月現在

			月	火	水	木	金	土
朝	内科	１診	近藤	近藤	清洲	三浦	近藤	近藤
		２診	三浦	三浦	井上	清洲	清洲	三浦
		３診		沢田		近藤		高屋
	外科	１診	加藤	倉田	倉田	倉田	鈴木	長岡
昼	内科	１診	近藤	近藤	春田（糖尿病）		近藤	
		２診		中野			三浦（糖尿病）	
	外科	１診					神農（泌尿器）	
夜	内科	１診	沢田		中野		近藤	
		２診	梅本		細野		三浦	
		３診			沢田		清洲	
	外科	１診	有吉 18:30～		長岡		素輪	

受付時間　朝 8:00～11:30　夜 16:30～20:00

診療開始は朝 9:00、夜 18:00　（月・金曜日の夜の内科は 17:30）
診療体制は事前に告知なく変更する場合があります。ご了承ください。

◎昼は予約制の診療です。事前の予約をお願いします。朝・夜は一部が予約制です。
◎当病院は社会福祉法の無料低額診療事業の指定病院です。保険や負担金でお困りの方は、早めに受付にご相談ください。

外科の午前外来が毎日診察になります

これまで診療を行っていなかった「朝の外科」で月曜日と土曜日の診療を再開しました。土曜日は隔週でしたが毎週となります。月曜日は12月から、土曜日は１月から開始しています。

これで「朝の外科」は毎日診療になりました。（ただし水曜日は肛門科の予約制）

新任ドクターからみなさんへ

加藤　滋 医師（月曜日・朝）

はじめまして、12月より月曜日午前の外科外来を担当することになりました加藤です。

病気や怪我はしないことにこしたことはありませんが、お困りのことがあれば、お気軽にご相談ください。

少しでもお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

民医連 社団法人 京都保健会 **吉祥院病院**

〒 601-8314　京都市南区吉祥院井ノ口町 43

TEL 075-672-1331　FAX 075-691-3477

http://www.kissyouin-hp.org/

交通のごあんない

●公共交通でお越しの方

JR 西大路駅徒歩 7 分
市バス「西大路九条」下車南西へ徒歩 5 分
市バス「吉祥院車道町」下車南東へ徒歩 5 分

●お車でお越しの方

西大路九条の交差点を西へ
1 つ目の信号を南へ 200m
病院の南西方向に駐車場があります

吉祥院病院広報誌 きっしょういん 冬 No.5 7000 winter
民医連 社団法人 京都保健会 吉祥院病院
連絡先／〒 601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町 43 TEL 075-672-1331 FAX 075-691-3477